

タリムス点眼液0.1%を
点眼される患者さまと
ご家族の方へ



● もくじ

はじめに 1

しゅん き
春季カタルとは？ 2

め くすり はたら
この目薬の働きについて 3

め くすり つか まえ ちゅう い
この目薬を使う前に注意していただきたいこと 4

め くすり つか かた
この目薬の使い方 6

め くすり つか あと き
この目薬を使った後に気をつけていただきたいこと 8

にちじょう せい かつ こころ
日常生活で心がけること 9

は◆じ◆め◆に

「タリムス点眼液0.1%」は「春季カタルを
治療する目薬」です。

この冊子では、春季カタルという病気のこと、この目薬の働きや使っていただく時の注意などをご紹介しますので、この目薬を使われる前によくお読みください。

また、わからないことが
ありましたら眼科の先生に
ご相談ください。



しゅん き 春季カタルとは？

アレルギー反応（過剰な免疫反応）が原因で起こる結膜の炎症（アレルギー性結膜炎）の中でも症状が強いもので、特に春から夏にかけて症状が強くなることから、この名前がつけられています。

目にひどいかゆみがあり、目の痛み、異物感（目がゴロゴロする感じ）、目やに、充血などの症状もよく起こります。また、上まぶたの裏側に大きな石垣状のぶつぶつができたり、黒目の周りの腫れがみられたりもします。

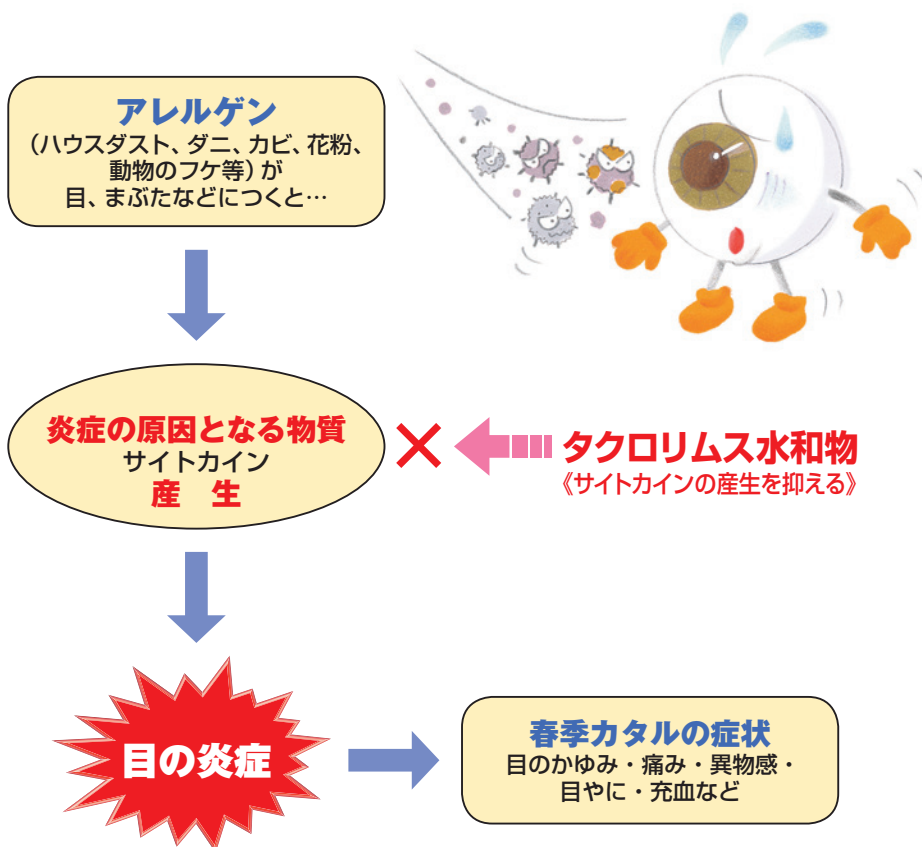
ハウスダスト、ダニ、カビ、花粉、動物のフケなどがアレルギー反応を起こす原因（アレルゲン）となっていることが多いと言われています。



この目薬の働きについて

「タリムス点眼液0.1%」には「タクロリムス水和物」という有効成分が含まれています。

この成分は、炎症の原因となる物質(サイトカイン)の産生を抑える免疫抑制剤で、免疫が亢進している状態を正常に整えることによって、春季カタルの症状を和らげます。



この目薬を使う前に注意して いただきたいこと

- この目薬を使っていただく方は、次のチェックシートで該当するものがないか確認しましょう。

チェックシート

(当てはまる項目の□にチェック印をつけてください)

- いままでにお薬によるアレルギー症状(かゆみや発疹など)を起こしたことがある
- 目の感染症にかかっている(目やに、目の充血や腫れなどがある)
- 妊娠しているまたはその可能性がある
- 授乳中である
- 緑内障の診断を受けている
- コンタクトレンズを使っている
- 他にお薬(薬局で買ったお薬も含む)を使っている



● あひとつでも当てはまる項目があれば、この
めくすり目薬つかを使う前に必ず眼科こうもくの先生にご相談そう だん
ください。

この目薬の使い方

●この目薬を使うときは、

- 光を通さないフィルムにより製品の品質を保持しているため、容器本体のフィルム（キャップ部分は含まない）を取り除かないでください。
- 点眼する前によく振り混ぜてください。
- 先生から指示された用法・用量をきちんと守ってください。
- 点眼するとき、容器の先が直接まぶたやまつげ等につれないよう注意してください。
- 点眼後は、目を1～5分間静かに閉じ、目がしらを軽く押さえてください。
- 目の縁や皮膚についた余分な点眼液は、ティッシュペーパー等ですぐにふき取ってください。



つぎ
次のことをよく守ってください。

- 他の点眼剤も使うときは、少なくとも5分間以上の間隔をあけてください。
- コンタクトレンズを使用している方は、この目薬を点眼する際、レンズを一旦はずしてからこの目薬を点眼し、十分な間隔をあけてからレンズを再装着してください。
- 点眼し忘れた場合は、気がついた時にできるだけ早く点眼してください。ただし、次に点眼する時間が近い場合は点眼しないで、次の点眼時間に1回分を点眼してください。2回分を一度に点眼してはいけません。
- 誤って多く点眼した場合は先生に相談してください。
- 先生の指示がないのに、自分の判断で目薬を使うのを止めないでください。必ず、先生の指示を守ってください。



この目薬を使った後に気をつけて いただきたいこと

- 人によっては、治療目的以外の望ましくない作用(副作用)として、目の熱感、目の異物感、目の違和感、目の刺激、流涙増加などがあらわれることがあります。このような症状に気づいたら、先生に相談してください。
- 上記以外でも気になる症状があらわれたら、先生に相談してください。



日常生活で心がけること

症状をなるべく軽くするには、アレルギー反応の原因となるアレルゲン（ハウスダスト、ダニ、カビ、花粉、ペット等）を避けるなど、日常生活で次のようなことに心がけることが大切です。

● 家の中にアレルゲンがある場合

- 室内を掃除機でこまめに掃除しましょう。
- 日中は通気、換気をしましょう。
- 寝具類はできるだけ天日に干し、その後掃除機で表面からダニを取り除きましょう。また、ダニが入りにくい寝具やカバーを使いましょう。
- ほこりがたまりやすいカーペット、たたみ、クロス張りの壁、ソファなどはなるべく避けるようにしましょう。
- ペットはなるべく家の中で飼わないようにしましょう。

● 花粉がアレルゲンの場合

- 花粉情報に注意しましょう。
- 花粉が多いときは外出を控えることが大切です。
- 外出するときは、目のまわりをおおう花粉防御用メガネやマスクを使用し、帰宅時には衣服について花粉を戸外でよく落としたあとで家の中に入るようにしましょう。
- 花粉の多いときはなるべく窓を閉め、家の中に花粉を入れないようにしましょう。

病医院名
薬局名

千寿製薬株式会社